

ビキセオス地固め療法(Day1)

■エンボス

【血液内科】220-1【急性骨髄性白血病】 (第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

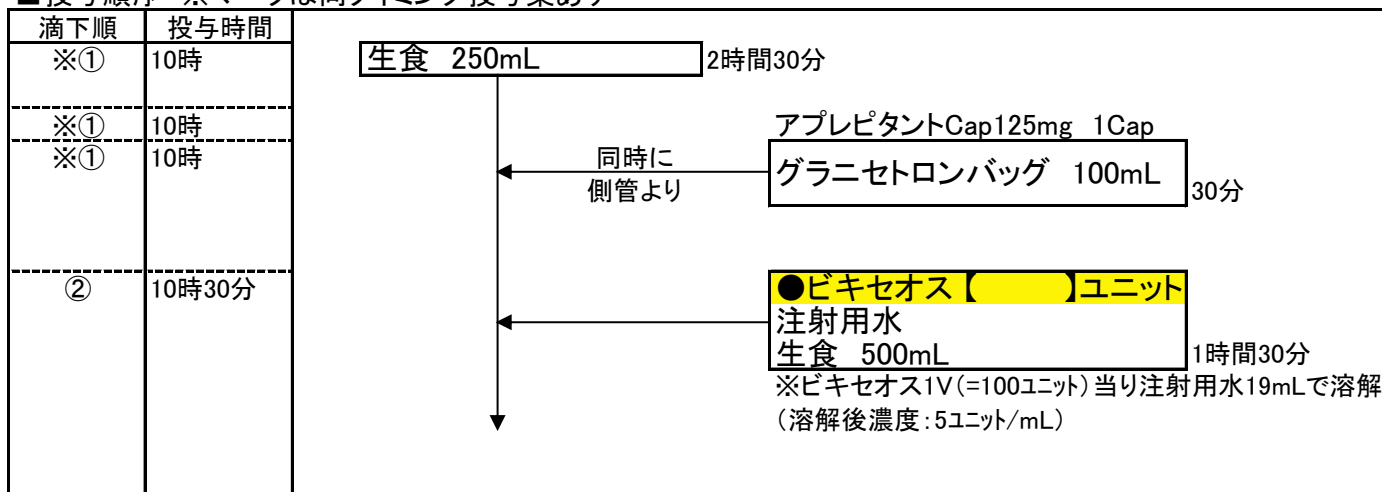
診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :

Day	1	3	~
施行日	/	/	
ビキセオス	↓	↓	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり



■投与量

※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
ビキセオス	65 ユニット/m ² mg/Body

※65ユニット = ダウノルビン29mg + シタラビン65mg 配合

■注意・確認事項

- 1コース目:最後の寛解導入療法開始から5~8週後に開始する。
- 2コース目:1コース目の投与開始後に病態が進行していない患者で、ビキセオスへの忍容性が良好な患者が適応となる(最大2コースまで)。1コース目の地固め療法開始から5~8週間後に開始する。
- 輸液ポンプを使用し、中心静脈から投与すること。
- インラインフィルターは使用しないこと。
- ダウノルビシンは総投与量25mg/kgを超えると重篤な心筋障害を起こすことが多くなるので注意すること。
- アプレピタントカプセル125mg(レジメンオーダ)はDay1に
アプレピタントカプセル80mg(内服オーダ)はDay2,3に投与する。

入力 薬剤師	看護師	看護師